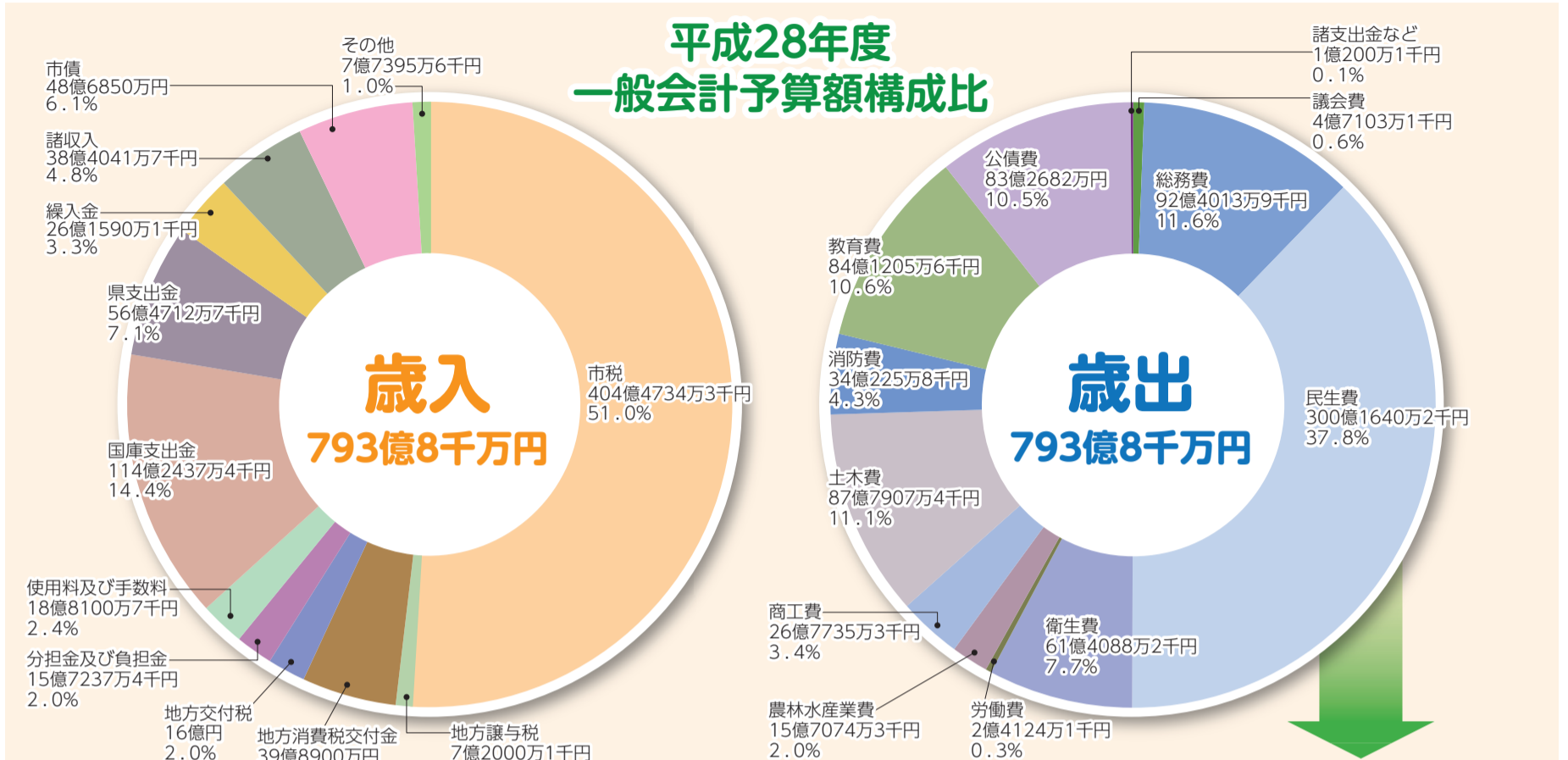


平成28年度当初予算

問い合わせ
財政課 ☎0276-47-1816

新たな太田市の顔づくりときめ細やかで人にやさしい予算



一般会計当初予算793億8000万円(前年度比6.3%減)

予算の特徴



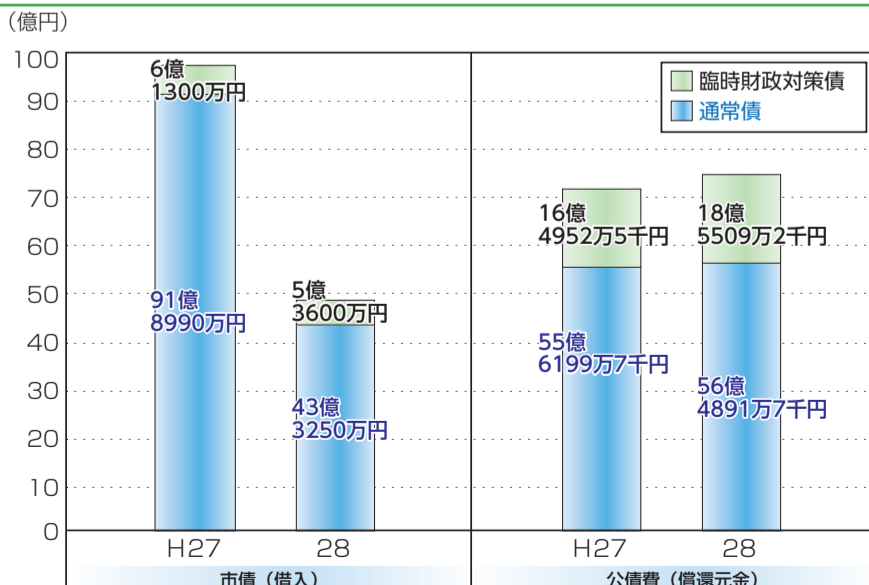
- 昨年度に次ぐ大規模予算**
 一般会計の予算額は793億8000万円で、過去2番目に大きい予算です
- 生活困窮者などへの支援**
 子どもや高齢者、障がい者への支援を継続実施するとともに、今年度は「子どもの学習支援」や「フードバンク事業」などにも取り組みます
- 堅調な市税収入と市債の縮減**
 市税収入は前年度比1.1%増の404億5000万円ですが、市債は前年度比50.3%減の48億7000万円と、将来負担の軽減にも配慮した予算です
- 第10次実施計画関連事業への取り組み**
 市民の皆さんからの要望が高い道路整備事業や交通安全対策事業などの政策的事業に102億1000万円を計上し、取り組みます
- 新市民会館、市美術館・図書館オープン**
 今年度内の完成を目指し、引き続き工事を実施します
- 新たなまちづくりの第一歩**
 工業団地への企業誘致や都市計画マスタープランの策定、学校給食用の精米所の整備を行うなど、将来につながるまちづくりを実施します

市民1人当たりに使われるお金 年間：35万5857円

総務費 4万1423円	市役所の全般的な事務に使われます
民生費 13万4562円	幼児やお年寄り、体の不自由な人のために使われます
衛生費 2万7529円	ごみ・し尿処理や予防接種などに使われます
労働費 1081円	働く人のために使われます
農林水産業費 7042円	農業の発展や土地改良のために使われます
商工費 1万2002円	商工業の発展や観光のために使われます
土木費 3万9356円	道路や河川、公園などの整備に使われます
消防費 1万5252円	消防活動や災害を防ぐために使われます
教育費 3万7711円	小・中学校、高校の経費や市民の生涯学習活動に使われます
公債費 3万7329円	借りたお金を返すために使われます
その他 2570円	

※人口：22万3067人(H28年2月末現在)

市債と公債費



※臨時財政対策債=地方交付税の代わりに地方自治体が借り入れるお金です。
 ※通常債=建設事業のために借り入れるお金です。

歳出(性質別の内訳)

性質別	金額	前年度比
義務的経費	399億386万8千円	(2.3%増)
人件費	134億2284万7千円	(5.1%減)
扶助費	181億5520万1千円	(8.2%増)
公債費	83億2582万円	(2.8%増)
※性質別の公債費には、公債諸費100万円を含みません。		
投資的経費	92億9947万2千円	(38.8%減)
普通建設事業費	92億9947万1千円	(38.8%減)
補助事業	42億5219万3千円	(59.9%減)
単独事業	50億4727万8千円	(9.8%増)
災害復旧事業費	1千円	(0.0%)
その他経費	301億7666万円	(1.0%減)
物件費	143億2492万円	(5.6%増)
維持補修費	3億4068万円	(2.7%減)
補助費等	66億5481万8千円	(19.0%減)
その他	88億5624万2千円	(6.0%増)

重点施策

教育文化の向上

●新市民会館の完成 平成28年12月の完成を目指し、工事や備品の購入を実施



少子化対策 第3子以降

子育て支援事業(保育園・幼稚園保育無料化、小・中学校の給食費助成など)により保護者負担の軽減を図り、引き続き子どもを産み育てる環境を整備

きめ細やかな教育

おた教育プロジェクト推進事業の拡大、おわたん教育支援隊による個別指導、外国人児童生徒への日本語指導事業などを引き続き実施

スポーツ施設の整備

運動公園野球場の建設工事に着手するほか、武道館の屋根改修や空調設備の設置を行う

生涯学習の推進

行政センターを中心として地域の特性に応じた事業を推進し、中・高齢者の生きがいづくりや学習意欲の向上を図る

教育環境の整備

小・中学校トイレ便器改修事業の拡充実施や、老朽化した藪塚本町南小学校の大規模改修を行う



福祉健康の増進

●福祉施設の整備 老朽化した新田第一保育園や宝泉児童館の大規模改修を実施

●フードバンクの整備 生活困窮者の自立支援対策として新たに実施

●こどもプラッツの推進 事業規模をさらに拡大して実施

救急医療対策

指定救急病院の運営費補助や夜間診療を引き続き実施



生活環境の整備

●清掃施設老朽化への対応 ごみ処理焼却施設補修工事

主要事業

分野	事業名	事業費
新たな太田市の顔づくり	新市民会館建設事業(周辺整備含む)	4億9765万5千円
	市民会館管理運営費	2億917万2千円
	市美術館・図書館管理運営費(図書購入費含む)	2億8023万8千円
	(仮称)太田駅北口駅前駐車場整備事業	9645万円
	太田駅南口地区市街地再開発補助事業	11億4030万円
教育文化の向上	精米所整備事業	4360万円
	藪塚本町南小学校大規模改修事業(外壁、トイレなど)	1億5000万円
	運動公園野球場建設事業	1億5000万円
	第3子以降子育て支援事業(保育料減免など含む)	3億1057万2千円
	おた教育プロジェクト推進事業	1億513万円
福祉健康の増進	(仮称)藪塚本町認定こども園建設事業	2億6459万9千円
	子どもの学習支援事業	500万円
	フードバンク事業	956万5千円
	新田第一保育園大規模改修事業(屋根、外壁など)	8000万円
	高齢者総合福祉センター改修事業(屋根、外壁など)	4800万円
生活環境の整備	こどもプラッツ推進事業	9000万円
	市民健康診断事業	5億3452万7千円
	旧第一老人福祉センター解体事業	2856万6千円
	消防隊員用防火衣等更新整備事業	1300万円
	し尿処理施設等基幹整備事業	5億8839万6千円
産業経済の振興	交通安全施設整備事業	1億1103万8千円
	河川水路新設改良事業(七ヶ村用水路、排水対策など)	3億6500万円
	都市計画道路整備事業(無電柱化推進事業)	1億8000万円
	地方創生交付金事業(シティブロモーション認定、空き店舗活用、創業支援)	900万円
	八瀬川イルミネーション実行委員会負担金	1500万円
都市基盤の整備	県土土地改良事業等負担金(滑川排水路整備事業など)	1億4398万9千円
	多面的機能支払交付金	5462万4千円
	産学官連携推進事業(ものづくり研究機構運営費補助金など)	8079万1千円
	勤労者融資及び商工業金融対策事業	24億4849万2千円
	都市計画総務費、各種計画策定委託事業(都市計画マスタープラン、立地適正化計画など)	1900万円
行財政の推進	都市計画道路整備事業(市内道路整備)	2億5000万円
	幹線道路整備事業(2級62号線など)	2億4398万円
	(仮称)太田スマートインターチェンジ整備事業	4億2100万円
	市営住宅建設事業(鳥之郷第2期建設工事など)	3億6995万2千円
	ふるさと応援寄付金事業	4210万1千円
南ふれあいセンター改修事業(内装、照明、トイレなど)	3000万円	
毛里田行政センター改修事業(エレベーター、屋根など)	2500万円	
1%まちづくり事業	1億5000万円	
生品行政センター改修事業(屋根、外壁など)	2000万円	

※第3子以降子育て支援事業には、保育料無料化による歳入減免1億145万6千円が含まれています。

特別会計・公営企業会計

特別会計合計	434億9587万9千円
国民健康保険	261億8107万円
住宅新築資金等貸付	1079万円
後期高齢者医療	18億8326万1千円
八王子山墓園	2億2962万9千円
介護保険	149億1373万6千円
太陽光発電事業	2億7739万3千円

公営企業会計合計	74億4402万1千円
水道事業会計	-
下水道事業等会計	74億4402万1千円
うち収益的支出	38億9428万7千円
資本的支出	35億4973万4千円

※水道事業会計は平成28年度から群馬東部水道企業団へ移行するため無くなります。

の継続実施や広域ごみ焼却施設の建設を計画的に行う

●し尿処理施設の長寿命化 第二クリーンセンターの大規模改修を引き続き実施

●道路環境の整備 太田環状線の無電柱化推進事業を引き続き実施。生活道路や狭あい道路、幹線水路など



の整備の充実に努め、交通安全対策にも取り組む

●公園管理 遊具の点検や更新、フェンスの改修、トイレの水洗化を実施

●消防・防災 消防車両や救急車両、消防隊員用防火衣などを計画的に更新

産業経済の振興

●農業振興・土地改良 新規就農者の育成と農地の流動化を促進し、引き続き農業機械の購入費を補助。また県営土地改良事業や小規模農村整備事業などを実施し、引き続き国営農地防災施設の維持管理に取り組む

●企業誘致(仮称)吉沢・原宿地区産業団地への企業誘致や従業員の定住化に取り組む

●地域産学官連携ものづくり研究機構 地域産業の基盤強化と活性化に向けた取り組みを引き続き実施

●創業支援 地方創生交付金事業として「女性起業支援」「子ども企業家教育」「ICT企業家教育」などの事業を実施

●景気対策 中小企業の経営を安定させるため、引き続き制度融資資金貸し付けを実施

都市基盤の整備

●太田駅南口市街地再開発の補助 健全な都市機能の更新を図る

●(仮称)太田スマートインターチェンジの整備 工事の継続実施に加え、周辺整備にも取り組む

●都市計画・土地利用計画 都市計画マスタープラン、立地適正化計画、地域公共交通網形成計画の策定に着手

●土地区画整理 東矢島、宝泉南部、太田駅周辺、尾島東部の4地区を整備

●公園の整備 八王子山公園(北部運動公園)の土壌改良や場内整備工事、平地林公園の整備



行財政の推進

●市営住宅の建設 鳥之郷市営住宅の工事を実施、既設公営住宅の計画的な修繕・適正な維持管理を図る

●まちづくり 「まちづくり基本条例」の目標実現に向けた取り組みや「1%まちづくり事業」を引き続き実施

●ふるさと応援寄付金 市の魅力を十分発揮できるように、内容の充実に努める

●行政改革 「市民の目線で考える」行政運営の徹底や、ISOなどの運用を通して質の高い効率的な行政運営に努める

●行政センターなどの改修 毛里田行政センター、生品行政センター、南ふれあいセンターの改修を実施